

平成28年度 第2回豊能町教育委員会会議（5月定例会）会議録

日 時： 平成28年5月27日（金）午後4時～

場 所： 豊能町役場（2階）第1会議室

出席者： 教育長 石塚 謙二

教育委員 岸本 恵子（教育長職務代理）

教育委員 太田 佳子

教育委員 宮崎 純光

事務局： 教育次長 板倉 忠

教育総務課長 塩山 博之

教育支援課長 小田 恵美子

生涯学習課長 小嶋 均

教育支援課子ども支援室長 川西 弥生

教育総務課課長補佐 入江 太志

教育総務課主査 奥 文彦

傍聴者： 1名

会議次第

1. 議長（教育長）あいさつ

2. 議 事

報告事項

・平成27年度大阪府チャレンジテストの結果について

3. 各課、室の報告について

開会 午後4時

1. 議長（教育長）あいさつ

議 長：本日の出席者は4名である。過半数に達しているので、ただいまから5月度の定例会を開会する。会議録署名人を岸本教育長職務代理にお願いする。

2. 議 事

議 長：本日は、報告事項を議題とする。

議 長：第1号報告「平成27年度大阪府チャレンジテストの結果」について、事務局より報告を求める。

事務局：（報告書、資料に基づき説明）

昨年度、平成28年1月13日に実施された、中学校1、2年生を対象としたテストの結果である。本町の結果については、2月に報告しているが、今回、大阪府全体の結果が出たところである。添付した資料は大阪府教育庁のホームページで公表されているものである。これにより、大阪府内における豊能町の結果が相対的に比較いただけると思う。

このテスト結果を踏まえ、大阪府教育委員会が「評定の範囲」という指標を作成する。この指標を各生徒の年度末評定に活用することとなる。

例えば、国語の評定を「5」とするには、このテスト結果が何点から何点の範囲であれば妥当とするものである。

今年度の3年生については、6月23日に、1、2年生については、来年1月中旬に行われることとなっている。

議長：資料中の傾向を示すグラフは大阪府全体のものだが、本町のみのグラフはどのような傾向となるのか。

事務局：大阪府全体のものと大きな違いはない。

議長：本町の結果を大阪府全体の中でみると良い結果となっている。日頃の学校での取り組みの結果が指標となって表れている。この良さを維持していくことが重要である。

事務局：先ほどの「評定の範囲」であるが、昨年度までは相対評価であったが、今年度から絶対評価となった。ある学校の評定「3」は他の学校における評定「3」と大きく違わないよう、「評定の範囲」を用いて評定の信頼性を担保するものである。

「評定の範囲」は幅のあるものであるが、範囲から著しく外れている評定点を付けると、大阪府教育委員会から是正の依頼がある場合がある。

ただし、このテスト結果のみをもって指標を作成することとなるので課題が残るところではある。

議長：以前は、絶対評価で、5段階の割合が決まっていたが、評定が複雑になってきている。

委員：従来は中間、期末テストの結果で評定していたが、このチャレンジテスト結果で評定することとなり、評定内容が甘くなってしまうということを教員間から聞き及んでいたが、そのあたりはどうなったのか。

事務局：課題が残ると申し上げた1つの要素でもあるが、この制度に移行して日が浅いこともあり、従来の指標と、このテスト結果を踏まえての指標との隔たり、評価そのものの考え方の違いがあるので、本町では評価検討委員会を通じて大阪府教育委員会へ現場の意見も伝えていきたい。

議 長：制度が変わるべきの難しさもあるが、適正な評価ができるよう、事務局にも研修等の対応をお願いする。それでは続いて、前回定例会以降の事務局各課・室について報告を求める。

事務局：○図書館広域利用について

- 能勢町小中学校（ささゆり学園）視察について
- クラブ活動中事故による和解及び損害賠償について
- 中学校給食調理場視察について
- 小中学校給食会総会について
- 研究校の指定について
- 中学校修学旅行について
- 保幼小中一貫教育推進会議について
- 「本のソムリエ」講習会について
- 「育児の日」について
- ユーベルホール自主事業について

議 長：図書館広域利用は区域を北摂 7 市 3 町に拡大して相互利用可能ということだが、それぞれの利用カードが必要か。

事務局：提携カード 1 枚あれば利用できる。ただし、図書は借りた場所に返却しないといけない。例えば、他市の図書館で借りたものを本町の図書館に返却できない。

委 員：ささゆり学園視察については、小学校 2 年生の英語の授業が教材による画面に放映されるものになっていた。せっかく外国語助手もいるのに、生の対話がないのはなぜか。

事務局：あの授業は「モジュール授業※」というもので、全校一斉に 15 分間行うものなので、基本的には外国語助手によらず、担任が行うものである。

※モジュール授業…15 分程度の時間で区切って学習の基礎を徹底反復する授業

事務局：大阪府教育委員会が前年度より試行し、本年度より府下で実施していく「大阪府公立小学校英語学習 6 力年プログラム」である。本町でも昨年度試聴版を入手しているところであるが、全教室に放映する設備が必要となるため、まずは高学年から導入していきたいと考えている。

事務局：中学校給食については、残さの多かったカレー以外の汁物を納豆やふりかけに切り替えたところ、残さ率が減少した。

議 長：報告は以上である。これで本日の日程は終了でした。

次回以降の教育委員会会議の日程は 6 月度、6 月 29 日（水）午後 4 時、7 月度、

7月27日（水）開催予定とする。これで本日の教育委員会会議を閉会する。

閉会 午後5時5分

以上、会議の次第を記し、これを証するためここに署名する。

平成28年6月29日 署名

豊能町教育長

石塚謙二

会議録署名人

岸本恵子